

25-05-08

2026 年度に新型車両 500 系を導入します

名古屋鉄道は、100 系の後継として、2026 年度から新型通勤車両 500 系を新造します。本車両は豊田線・犬山線と名古屋市交通局鶴舞線との相互直通運転車両として、2026 年度から運行を予定しています。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 運行開始時期

2026 年度導入予定

2. 運行線区

豊田線・犬山線と名古屋市交通局鶴舞線との相互直通運転区間

3. 導入両数

6 両組成 1 編成（以降、順次新造）

4. 車両の詳細

(1) コンセプト

名古屋本線などで運行されている最新通勤車両 9500 系と同等の性能を備えた上で、名古屋市交通局鶴舞線との相互直通運転に対応した車両長 20m で 4 扉の最新通勤車両となります。

9500 系同様、「お客さまサービスのさらなる向上」「インバウンド対応の充実」「安全性の強化」「省エネルギー化の推進」をコンセプトとして、当社最新技術を標準採用しています。また、外観デザインには、名鉄車両のシンボリックカラーである赤（スカーレットレッド）と、当社グループの経営ビジョンスローガン「名鉄×WAO!」ロゴで使用されている青を追加し、正面は左右非対称のデザインとすることで、これまでの名鉄にない新しさ、斬新さを創出します。



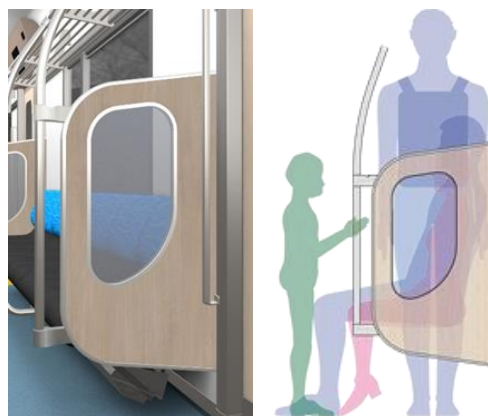
○車両イメージ(外観)

(2) 主な特長

外観デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・赤(スカーレットレッド)と黒を基調に、「名鉄×WAO!」ロゴで使用されている青を追加しています。 ・正面は左右非対称のデザインとし、これまでの名鉄にない新しさ、斬新さを創出します。
車内デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・木目調の大型袖仕切りとベージュ系の壁により、落ち着いた温かみのある空間を演出します。 ・丸みを帯びた袖仕切りの形状により圧迫感の軽減を図ります。 ・シート生地に明るい青色を使うことで全体的に柔らかな、親しみやすい雰囲気を生み出します。
インバウンド対応	<ul style="list-style-type: none"> ・車内案内表示器の4カ国語対応(日・英・中・韓)などでインバウンド対応を行います。
車内防犯対策	<ul style="list-style-type: none"> ・車内に運転指令などでリアルタイムに映像を確認できる機能を持った防犯カメラを設置します。
バリアフリー対応	<ul style="list-style-type: none"> ・全車両に車いすスペースと優先席を設けるとともに、大型袖仕切り部にお子さまにも持ちやすい高さの握り棒を設けます。
省エネルギー対応	<ul style="list-style-type: none"> ・VVVF インバータ制御装置に用いるパワー半導体にエネルギー効率の高いSiCを使用することで省エネルギー化を実現します。 (従来の通勤型車両100系と比較し、消費電力を最大35%削減)



○車内イメージ



○大型化した袖仕切り ※1

※1 (ヒューマンスケール参考)

日本人の人体寸法データブック 2004-2006 (社団法人人間工学生活工学研究センター)

人体計測値図表 (千葉大 小原研究室マネキン)

2D KIDS MODEL/2D キッズモデル(JIDA 公益財団法人日本インダストリアルデザイナー協会)

※ 本リリースに掲載している画像は全てイメージです